

様式1

平成31年度 学校図書館を活用した「読み」を鍛える拠点校事業 実施計画書

1. 学校の概要

ふりがな	すくもしりつすくもしょうがっこう				ふりがな	くろだ れいこ			
学校名	宿毛市立宿毛小学校				校長名	黒田 令子			
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
児童数等	47	52	65	48	48	58			
生徒数等	特別支援学級	計		教員数	ふりがな	あきもり みなこ			
	12	児童/生徒数	学級数	24	推進教諭名	秋森 美奈子			
		330	16						

2. 研究主題

生きて働く読解力の育成

～キャリア発達を促す 探究的な授業づくりを通して～

3. 研究主題設定の理由

21世紀を生きていく児童への教育の充実を図り、時代に求められる資質・能力を育むためには、学びの質や深まりを重視し、課題の発見と解決に向けて主体的・対話的に学ぶ学習を充実していく必要がある。そのため、本校では、教員の資質・指導力の向上や教育環境の整備等に取り組んでいる。

これまでの本校の研究においては、国語科を中心に各教科等の指導に当り、児童の主体的な学びや思考力、判断力、表現力等を育む観点から、授業スタンダードを意識した授業づくりを実施し、教授型から子ども主体の問題解決型へと授業を改善してきた。また、本校は、平成25～27年度の3年間「ことばの力育成プロジェクト事業」の県指定、平成28・29年度は「探究的な授業づくりのための教育課程研究実践事業」の県指定を受け、学校図書館や新聞の活用を通して言語活動の充実や、他者と協働して課題解決を図るとともに、児童自身が身に付けた力を意識し、自身の学びの振り返りを大切に授業の改善等の研究を行ってきた。平成30年度全国学力・学習状況調査では、国語Aは4.3ポイント、国語Bについては、5.3ポイント全国平均を上回っていた。しかし、「読むこと」の領域では国語Aは0.5ポイント、国語Bについては1ポイント全国平均を上回っていたものの、全領域の中では低く、課題が見られた。

そこで、平成30年度から「学校図書館を活用した『読み』を鍛える拠点校事業」の県指定を受け、課題の見られる読解力に焦点を当てた授業づくりを行うとともに、課題に対して学年ごとに重点とする取組を明確にし、学期ごとに検証を加え改善を図ってきた。その結果、平成30年度高知県学力定着状況調査では、4年生は1.4ポイント、5年生は3.6ポイント全国平均を上回り、「読むこと」の領域では、5年生は前年度（4年生時調査）から15.8ポイント上昇し、読解力の向上が見られた。しかし、「何が問われているかを押さえる力」や「複数の情報を読み取り活用する力」に依然として課題が見られた。このことから、平成31年度も国語科を中心として児童が探究的に学ぶことができる授業をより充実させ、読解力の育成を目指す研究を進めていく必要があると考え、本研究主題を設定した。各教科等の学びや実社会、実生活に生きて働く読解力へつなげるため、図書館資料及び新聞等を活用して言語能力・情報活用能力の育成を図るとともに、情報を正確に理解し適切に表現する力の育成や言語活動の充実を図りたい。

4. 研究仮説

- (1) 指導者が単元構成をしっかりと捉え、付けたい力を児童と共有しながら授業を行うことで、児童が単元の学習全体の見通しをもち、何をどのように学ぶのかを理解し、何ができるようになるのかといった明確な目的意識をもつことができ、学習意欲の向上や主体的な学びにつながるのではないかと。
- (2) 課題解決に必要な情報を図書館資料や新聞等から収集、選択、比較・分類したりするなどの学習活動を行うことで、情報をもとに自分の考えを構築する力が向上するのではないかと。
- (3) 分かりやすく簡潔に書いたり、表現方法を工夫して説明したりするなどの活動を行うことで、伝える相手や条件を意識して自分の考えを明確に表現する力が向上するのではないかと。
- (4) 自分の経験と結び付けて考えをまとめる、説明する、相手の考えと関連付けて話す、聞くなどの活動や交流を通して、さらに学びが深まるのではないかと。

5. 方法及び内容

- (1) 学校図書館教育の計画の作成及び図書館資料や新聞の計画的な活用推進
 - ・PDCAサイクルに基づいた学校図書館教育年間計画の評価検証。
 - ・学校新聞づくりコンクールをはじめとする各種コンテストへの取組。
 - ・他教科や総合的な学習の時間による図書館資料や新聞の活用。
 - ・朝の読書タイムの充実。(週1回は新聞を読む取組)
 - ・国語辞典の活用指導。
- (2) 読書活動の推進
 - ・読書活動に関するアンケートの結果分析及び課題解決に向けた取組の実施。
 - ・学級ごとの目標冊数の提示や評価。
 - ・読書傾向の把握と評価。
- (3) 図書館資料や新聞等の活用を通して言語能力及び情報活用能力を育成する授業の実践
 - ・各教科等の中で図書館資料や新聞を活用して、言語能力及び情報活用能力の育成を図る授業実践の研究を行う。
 - ・思考ツール等を活用した思考スキルの育成。
- (4) 国語科を軸とした授業づくりのプロセスの研究
 - ・国語科授業づくり講座による教材研究会及び授業研究会の開催。(年間2セット)
 - ・全学年による研究授業。(年間1学級1回以上)
 - ・講師招聘による授業研究。(指導案検討から事後研修まで)
 - ・授業分析及び各種調査やアンケート分析に基づく授業改善。
 - ・全国学力・学習状況調査結果の分析と指導の重点化。
 - ・明確な単元構想をもとにした授業づくり。～児童とともに作る単元構想図～
 - ・ゴールを具体化した質の高い言語活動の設定。
 - ・資質・能力ベースの授業づくりに向けたためあてとまとめの研究。
 - ・児童の思考の足跡が残るノートづくりの研究。各学年に応じた系統的なノートづくりの定期的な検証。

6. 研究体制

研究推進委員会(校長・教頭・教務・研究主任 必要に応じて拡大メンバー)を週一回固定で開催し、事前に校内研修の内容についての検討等を行う。研究推進委員会とともに、研究推進組織である「読み」を鍛える授業づくり部会や学力向上部会、ブロック・学年部会の機能を高め、チームネットワークの充実を図ることで、組織的な推進体制を確立する。

7. 検証

達成目標	指標	時期
① 学校新聞づくりコンクールの全員参加。	① 新聞づくりの取組	①令和元年 10月
② 高知県学力定着状況調査の5年生国語科で70%以上、記述式問題で65%以上、言語についての知識・理解・技能の観点で85%以上の正答率。	② 高知県学力定着状況調査	②令和元年 12月
③ 全国学力・学習状況調査の結果を分析し、課題となる領域の改善を図り、CRTにおいて全国平均以上の正答率。	③ CRT	③令和元年 12月
④ 児童用の肯定的な評価を1回目（5月）より上昇させる。肯定的評価の全項目80%以上。	④ 授業力チェックシート の肯定的評価の上昇	④令和元年 12月
⑤ 学校図書館活用回数が学期に3回以上、年間10単元以上。	⑤ 学校図書館教育年間 指導計画の評価	⑤令和2年 2月

8. 成果普及の方法

普及内容	方法	時期
国語科授業づくり講座の公開	教材研究会、授業研究会	年間2セット (5月16日、 6月28日、9 月26日、11 月7日)
研究内容についての情報発信	本校HP	月一回の更新

9. 年間事業計画

	校内研修等	公開授業・研究発表会 ※校外に案内する会	校外研修・視察等
4月	3日(火) 指定についての説明・昨年度の取組と研究の方向性についての確認 8日(月) 学校教育目標についてのワークショップ① 10日(水) 学校図書館教育年間計画の確認 18日(木) 全国学力・学習状況調査自校採点 23日(火) 指導案検討(高学年ブロック)		
5月	8日(水) 全国学力・学習状況調査結果分析、課題共有 16日(木) 授業づくり講座(教材研究会4年生)講師招聘 22日(水) 全国学力・学習状況調査課題克服のための手立て共有 学校教育目標についてのワークショップ②	16日(木) 授業づくり講座(教材研究会4年・国語科) 講師：前鎌倉女子大学教育学部 松永立志准教授	14日(火) 授業づくり講座(教材研究会・蓮池小) 17日(金) 授業づくり講座(教材研究会・鏡野中)

6月	18日(火) 第1回提案授業の事前授業(4年B組) 講師招聘 28日(金) 授業づくり講座(第1回提案授業4年A組) 講師招聘 ※研究授業 5年生 6年生	28日(金) 授業づくり講座(授業研究会4年・国語科) 講師: 西部教育事務所指導主事	19日(水) 授業づくり講座(授業研究会・蓮池小) 21日(金) 授業づくり講座(授業研究会・鏡野中)
7月	10日(水) 思考の足跡が残るノートづくり① 17日(水) 授業力チェックシートの分析① 22日(月) 教材研究(低学年ブロック) 講師招聘 24日(水) 学校図書館教育年間計画及び新聞や図書資料を使った授業のふり返り		
8月	21日(水) 指導案検討(低学年ブロック) 講師招聘 25日(日) 全国学力・学習状況調査分析・改善策、学校経営計画の中間検証		5日(月) 授業づくり夏季セミナー
9月	26日(木) 授業づくり講座(教材研究会2年生) 講師招聘	26日(木) 授業づくり講座(教材研究会2年・国語科) 講師: 前鎌倉女子大学教育学部 松永立志准教授	24日(火) 授業づくり講座(教材研究会・鏡野中) 27日(金) 授業づくり講座(教材研究会・蓮池小)
10月	7日(月) 新聞づくりコンクール校内審査 25日(金) 第2回提案授業の事前授業(2年B組) 講師招聘 ※研究授業3年生		3日(木) 高知県学校図書館研究大会(土佐町小中)
11月	7日(木) 授業づくり講座(第2回提案授業2年A組) 講師招聘 20日(水) 思考の足跡が残るノートづくり② ※研究授業 1年生	7日(木) 授業づくり講座(授業研究会2年・国語科) 講師: 前鎌倉女子大学教育学部 松永立志准教授	5日(火) 授業づくり講座(授業研究会・鏡野中) 8日(金) 授業づくり講座(授業研究会・蓮池小)
12月	9日(月) 授業力チェックシートの分析② 11日(水) 学校図書館教育年間計画及び新聞や図書資料を使った授業のふり返り 17日(火) 高知県学力定着状況調査自校採点 23日(月) 高知県学力定着状況調査課題克服のための手立て		
1月	15日(水) 高知県学力定着状況調査課題克服のための手立て共有		
2月	19日(水) 思考の足跡が残るノートづくり③ 26日(水) 学校経営計画の検証		
3月	11日(水) 学校図書館教育年間計画及び新聞や図書資料を使った授業のふり返り、来年度に向けて		